祝辞（1985）

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 91分
初公開日 1985/12/28

【解説】
結婚式の祝辞を巡って、定年間近のサラリーマンの悲喜こもごもを描いた痛快コメディ。監督は栗山富夫、脚本は高橋正圀、撮影は安田浩助がそれぞれ務めている。
大手企業の万年課長・早乙女良介は、ある日専務から息子の結婚式での祝辞を依頼される。良介は降って湧いたような一世一代のこの舞台に、スピーチの本やビデオを見るものの何を話せばよいのか悩み続ける。良介には芝居に夢中の勘当息子・宗八郎がいるのだが、実は彼もまた結婚を決意していた。良介の妻・絹代は息子に打ち明けられた結婚話をなかなか頑固者の良介に話すことができない。祝辞の原稿は無事にでき上がり、いよいよ結婚披露宴の当日を迎えるのだが…。

【クレジット】
監督 栗山富夫
製作 名島徹
近藤良英
脚本 高橋正圀
撮影 安田浩助
美術 重田重盛
編集 鶴田益一
音楽 三木敏悟
助監督 内田秀哉
出演 財津一郎
林美智子
工藤夕貴 Youki Kudoh
山口良一
和由布子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.